

第1回 学校運営協議会を開催しました

～地域とともに、生徒の学びと成長を支える学校づくりへ～

令和8年5月11日(月)、本校校長室において第1回学校運営協議会を開催しました。

当日は、7名の学校運営協議会委員の皆様にご参加いただき、本校教職員とともに、今年度の学校経営方針や教育活動について意見交換を行いました。

今年度の学校経営ビジョンをはじめ、AI型教材の活用、部活動地域展開、安全対策などについて協議し、地域とともに子どもたちの学びと成長を支える学校づくりについて理解を深めました。

■ 今年度の学校経営について

校長より、今年度の学校経営ビジョンについて説明を行いました。

社会の変化が大きく進む中で、本校では「まずはやってみよう！」を合言葉に、生徒が主体的に学び、仲間と協働しながら成長できる学校づくりを進めていきます。

また、ICTやAI教材についても、「便利な機械」そのものを目的とするのではなく、生徒一人ひとりの学びや可能性を支える“道具”として活用していく考えを共有しました。

今年度の生徒会スローガン「誠実」にも触れながら、生徒たちが自分たちの力でよりよい学校文化をつくろうとしている姿勢について紹介しました。地域とともに歩むコミュニティ・スクールとして、今後も学校・家庭・地域が連携しながら子どもたちを支えていくことを確認しました。

■ AI型教材「Qubena（キュビナ）」について

今年度より導入されたAI型教材「Qubena（キュビナ）」についても説明と意見交換を行いました。

この教材は、生徒一人ひとりの理解度に応じて問題が変化する仕組みとなっており、学習状況を教員が把握しやすいことから、個に応じた学びへの効果が期待されています。

委員の皆様からは、

- ・ 一人ひとりに応じた学習支援ができること
- ・ 家庭学習でも活用できること
- ・ 授業改善につながる可能性があること

などについて、関心をもってご意見をいただきました。

一方で、活用方法や評価との関わりについては、今後も研究を進めながら、よりよい運用を目指していくことを確認しました。

■ 学校経営計画について

学校経営計画について協議を行い、委員の皆様から貴重なご意見をいただきました。

特に、

- ・ 地域とのつながりを大切にした表現
- ・ 教職員の働き方改革と教育の質向上の両立
- ・ 生徒理解を深めるアンケート活用

などについて前向きな意見交換が行われました。

協議を経て、今年度の学校経営計画は承認されました。

■ 部活動・安全対策・水泳授業について

部活動の地域展開や、安全対策、水泳授業の運営についても協議を行いました。部活動については、地域との連携を進めながら、生徒が継続して活動できる環境づくりを進めていくことを確認しました。

また、クマ出没や熱中症への対応など、安全面についても情報共有を行い、生徒の安全を第一にした対応を進めていくことを確認しました。

さらに、水泳授業については、専門的な指導や安全管理の充実を図るため、外部施設を活用した授業実施に向けて準備を進めていく予定です。

■ 地域とともに子どもたちを支えるために

会の最後には、生徒指導や学校生活に関わる様々な課題について、学校だけで抱え込まず、関係機関や地域と連携しながら対応していくことの大切さを確認しました。

今後も、学校運営協議会を通して、地域の皆様とともに「子どもたちの学びと成長を支える学校づくり」を進めてまいります。